令和八年度入学（秋季試験）
京都女子大学大学院文学研究科史学専攻
博士前期課程入学選考試験問題
（日本史）

※問題用紙と解答用紙が別紙であるものは、解答用紙のみ提出すること。

※【三】の問題は、選択問題になります。A・Bのいずれかを選択して解答してください。

令和八年度　京都女子大学大学院文学研究科史学専攻　博士前期課程入学選考試験　日本史（秋季）

【一】

日本史上、地方の統治機構や行政制度はどのように推移してきましたか。適宜時期を区切り、具体的な職制や制度名を挙げて通史的に論じてください。

（解答は別紙の解答用紙に記述すること）

令和八年度　京都女子大学大学院文学研究科史学専攻　博士前期課程入学選考試験　日本史（秋季）

【答案用紙】　　受験番号：　　氏名：

【一】

令和八年度　京都女子大学大学院文学研究科史学専攻　博士前期課程入学選考試験　日本史（秋季）

受験番号　　氏名

【二】　次の①～⑤の事項について、それぞれ簡潔に説明しなさい（解答は、①～⑤のそれぞれ左側に記入すること）。

① 六国史

② 承久の乱

③ 参勤交代

④ 内国勧業博覧会

⑤ 皇民化政策

【三】の問題はA・Bのいずれかを選択して解答してください。

〔**選択問題A**〕次の室町幕府法を読んで、各問に答えなさい。※解答は解答用紙に記すこと。

[redacted]

問一　ア～ウの語句の読みを**平仮名**で答えなさい。

問二　a・bの意味をそれぞれ答えなさい。

問三　①～④の文章を書き下しなさい。

問四　この法令が出された時の将軍を答えなさい。

問五　この法令はAの語に示されるように半済令と呼ばれています。半済令について詳しく解説しなさい。

問六　鎌倉幕府・室町幕府の機構のいずれにもBの職制が存在しますが、それぞれの異同について解説しなさい。

令和八年度　京都女子大学大学院文学研究科史学専攻　博士前期課程入学選考試験　日本史（秋季）

〔三―A〕解答用紙　　受験番号

氏名

問一　ア　　イ　　ウ

問二　a　　b

問三　①　　②　　③　　④

問四

問五

問六

令和八年度　京都女子大学大学院文学研究科史学専攻　博士前期課程入学選考試験　日本史（秋季）

【三】の問題はＡ・Ｂいずれかを選択して解答してください。

〔選択問題Ｂ〕次の史料Ａ・Ｂを読んで、後の各問いに答えなさい。

解答は別紙の解答用紙に記入すること。

Ａ

[redacted]

Ｂ

[redacted]

問一　空欄ア～ウに入る最も適当な国名を答えなさい。

問二　（一）史料Ａは何と呼ばれていますか。最も適当な名称を答えなさい。

（二）史料Ａの取り決めは、どのような目的で締結されましたか。背景や読み取れる目的について説明しなさい。

問三　（一）史料Ｂは何と呼ばれていますか。最も適当な名称を答えなさい。

（二）史料Ｂが締結された年を西暦で答えなさい。

問四　傍線（ａ）は、具体的にどのようなことを指していますか。事例を挙げて答えなさい。

問五　空欄ＸとＹは、何の戦争を指していますか。最も適当な名称を答えなさい。（現在使用されている名称を記述すること。）

問六　（一）傍線（ｂ）で想定されている国について、最も適当な国名を答えなさい。

（二）史料Ｂの取り決めは、どのような目的で締結されましたか。背景や読み取れる目的について説明しなさい。

令和八年度　京都女子大学大学院文学研究科史学専攻　博士前期課程入学選考試験　日本史（秋季）

〔三―B〕　解答用紙

問一　ア　イ　ウ

問二　（一）

（二）

問三　（一）

（二）

問四

問五　X　Y

問六　（一）

（二）

受験番号
氏名